（別記）

令和８年度南幌町地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当該地域は、空知平野の南西部に位置し、水田面積における主食用米面積の割合が約３９％となっている。転換作物では、小麦・大豆の割合が多く、土地利用型農業の生産性向上を図っている。

担い手への土地の集積が進む中、労働力の不足が課題となりつつある。

水田活用の直接支払交付金の交付対象水田の見直しに伴う水稲作付面積の増加、令和６年からの主食用米の価格高騰により主食用米への回帰が進んでいる。

そのほか、小麦・大豆については、雑草、地力の低下や排水不良、病害虫被害等による品質・収益性の低下が課題となっており、圃場間・生産者間での生産性等の変動が見られる状況にあり、格差の是正が必要となっている。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

当該地域では、キャベツをはじめ、多様な高収益作物を生産しており、作付面積の維持・拡大により、一層の産地強化を図る必要がある。また、高収益作物の二毛作への支援を行うことで、更なる作付面積の維持・拡大を図ると共に、農地の高度利用による収益力の強化を図る。

転換作物については、適正な輪作により小麦作付への偏重を是正し、各作物の単収及び品質向上を図るとともに、省力化技術の推進により、安定的な供給や労働力不足の解消を目指す。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

当該地域では、需要に応じた水稲生産を行う中で、直播栽培等による省力化や生産基盤の整備による生産性の向上を図ることで、水張り面積の維持に取り組んでいる。水田の利用状況の点検を実施することにより、現状の把握に努め、水田機能の維持・強化を図りながら、生産性向上のため取組の推進を行う。なお、ブロックローテーションの導入にあたっては、作物の収量・品質の低下や、農地の排水性等の悪化が懸念されるため、現場の課題を検証しつつ、各関係機関と連携し検討していく。また、畑作物の生産が定着しており、今後水張りを予定していない水田については、畑地化による生産性の向上を検討していく。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

良品質米生産の徹底により産地としての地位を確保する。また、需要動向や実需の意向を踏まえた生産を行う。

（２）備蓄米

生産者の作付意向を把握し、需要量に応じた生産を行う。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

今後の需要動向及び多収性品種の育種状況等を見据えた中で、直播栽培を取り入れるなど省力化等の生産コストの削減を図りながら、生産者の作付意向を把握し、需要

量に応じた生産を行う。

イ　米粉用米
生産者の作付意向を把握し、需要量に応じた生産を行う。

ウ　新市場開拓用米
生産者の作付意向を把握し、需要量に応じた生産を行う。

エ　WCS 用稲
生産者の作付意向を把握し、需要量に応じた生産を行う。

オ　加工用米
生産者の作付意向を把握し、需要量に応じた生産を行う。

（４）小麦、大豆、飼料作物、てん菜、小豆、そば、なたね

小麦については、輪作体系上の作付の偏重による病害虫の発生により、収量及び品質の低下、圃場間・生産者間での生産性等の変動が見られる状況にあり、格差の是正が地域の課題となっているため、病害の予察・予防の徹底により被害を最小限に抑え、産地としての信頼性を守るとともに、収量増加を図ることで作付面積の減少に伴う収量の減少を補い一層の産地形成に取組むことで収益性の向上を図る必要がある。

大豆、飼料作物、てん菜、小豆、そば、なたねについては、作付を推進し、輪作体系上の小麦作付への偏重からの脱却を図る。また、省力化技術の導入を支援することにより、労働力不足を解消し、需要に応じた生産を図りつつ計画的な作付を促す。省力化技術の導入が困難な圃場や生産者については、土壌分析に基づく適切な肥培管理を実施し、収益性の向上を目指す。加えて、なたねの作付にあたっては、殺虫剤による防除を実施し、課題となっている虫害の低減を図り、作付の推進に係る産地の合意を形成する。

また、小麦収穫後の地力増進作物作付等により、小麦を中心とした輪作体系を構成する転作作物の収量及び品質の低下、排水不良や土壌伝染性の病害等に対応し、一層の産地形成に取組む。

（５）地力増進作物

「北海道緑肥作物等栽培利用指針（改訂版）」（平成 16 年３月策定）等に基づく地力増進作物の作付により、作物の連作障害の回避や透水性の向上、化学肥料の削減に努めることで、収量及び品質の向上、低コスト生産等による収益力の強化を図る。

なお、地力増進作物については、別紙「地力増進作物の具体的品目一覧（圃場環境保全助成）」および「地力増進作物の具体的品目一覧（輪作確立支援助成・小麦品質向上加算）」に定めるものとする。

（６）高収益作物

キャベツをはじめ、多様な作物が生産されていることから、今後においても作付面積の維持による安定的な供給により、更なる産地強化を図ると共に、作付面積の維持、品質向上を図る。また、高収益作物の二毛作を支援することにより、作付面積の維持・拡大を図ると共に、農地の高度利用による収益力の強化を図る。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和９年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	1,904.2	0.0	1,929.8	0.0	2,031.0	0.0
備蓄米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
飼料用米	60.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
米粉用米	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
新市場開拓用米	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0
WCS用稲	72.8	0.0	47.4	0.0	30.0	0.0
加工用米	16.5	0.0	173.5	0.0	0.0	0.0
麦	1,756.8	0.0	1,720.4	0.0	1,730.0	0.0
大豆	630.7	0.0	523.0	0.0	670.0	0.0
飼料作物	106.1	0.0	117.9	0.0	106.0	0.0
・子実用とうもろこし	102.5	0.0	115.3	0.0	103.4	0.0
そば	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
なたね	19.5	0.0	38.7	0.0	35.0	0.0
地力増進作物	373.5	281.8	394.1	270.0	419.4	280.0
高収益作物	159.4	7.0	141.9	0.0	177.0	12.0
・野菜	159.4	7.0	141.9	0.0	177.0	12.0
・花き・花木	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
・果樹	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
・その他の高収益作物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	67.5	0.0	90.2	0.0	105.0	0.0
・てん菜	35.8	0.0	53.7	0.0	55.0	0.0
・小豆	31.7	0.0	36.5	0.0	50.0	0.0
・その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
畑地化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	小麦	小麦病害予防予察助成	なまぐさ黒穂病による廃耕面積	7年度：0.0ha	9年度：0.0ha
			小麦作付面積	7年度：1,756.8ha	9年度：1,730.0ha
			調査取組率	7年度：100%	9年度：100%
			縞萎縮病発生面積	7年度：107.2ha	9年度：155.0ha
2	小麦	小麦品質向上加算	小麦作付面積	7年度：1,756.8ha	9年度：1,730.0ha
			品質向上の取組及び地力増進作物作付面積	7年度：281.8ha	9年度：280.0ha
3	大豆	大豆振興助成	大豆作付面積	7年度：630.7ha	9年度：670.0ha
			省力化取組面積	7年度：623.6ha	9年度：640.0ha
			単収	7年度：323kg/10a	9年度：296kg/10a
4	飼料作物	飼料作物振興助成	飼料作物作付面積	7年度：106.1ha	9年度：106.0ha
			省力化取組面積	7年度：106.1ha	9年度：100.0ha
			子実用とうもろこし単収	7年度：875kg/10a	9年度：920kg/10a
5	なたね	なたね振興助成	なたね作付面積	7年度：19.5ha	9年度：35.0ha
			省力化取組面積	7年度：19.5ha	9年度：35.0ha
			単収	7年度：331kg/10a	9年度：340kg/10a
6	野菜、花き	高収益作物振興助成	高収益作物作付面積	7年度：152.4ha	9年度：165.0ha
7	てん菜	てん菜振興助成	てん菜作付面積	7年度：35.8ha	9年度：55.0ha
			省力化取組面積	7年度：35.8ha	9年度：55.0ha
			単収	7年度：6,980kg/10a	9年度：7,450kg/10a
8	小豆	小豆振興助成	小豆作付面積	7年度：31.7ha	9年度：50.0ha
			省力化取組面積	7年度：31.7ha	9年度：47.0ha
			単収	7年度：251kg/10a	9年度：240kg/10a
9	地力増進作物	輪作確立支援助成	３カ年以上の秋小麦連作圃場面積	7年度：144.0ha	9年度：170.0ha
			輪作確立支援助成該当地力増進作物作付面積	7年度：43.7ha	9年度：39.0ha
10	地力増進作物	圃場環境保全助成	基盤整備実施等に伴う地力増進作物作付面積	7年度：32.2ha	9年度：100.4ha
11	高収益作物（野菜品目に限る）	高収益作物作付助成（二毛作）	高収益作物（二毛作）作付面積	7年度：7.0ha	9年度：12.0ha
12	単収実績加算（秋小麦）１	単収向上の取組等	秋小麦作付面積	7年度：1,627.8ha	9年度：1,596.0ha
			単収	7年度：525kg/10a	9年度：560kg/10a
13	単収実績加算（秋小麦）２	単収向上の取組等	秋小麦作付面積	7年度：1,627.8ha	9年度：1,596.0ha
			単収	7年度：525kg/10a	9年度：560kg/10a
14	単収実績加算（秋小麦）３	単収向上の取組等	秋小麦作付面積	7年度：1,627.8ha	9年度：1,596.0ha
			単収	7年度：525kg/10a	9年度：560kg/10a
15	単収実績加算（春小麦）１	単収向上の取組等	春小麦作付面積	7年度：128.9ha	9年度：134.0ha
			単収	7年度：442kg/10a	9年度：490kg/10a
16	単収実績加算（春小麦）２	単収向上の取組等	春小麦作付面積	7年度：128.9ha	9年度：134.0ha
			単収	7年度：442kg/10a	9年度：490kg/10a
17	単収実績加算（春小麦）３	単収向上の取組等	春小麦作付面積	7年度：128.9ha	9年度：134.0ha
			単収	7年度：442kg/10a	9年度：490kg/10a
18	そば	そば作付助成（追加配分）	そば作付面積	7年度：0.0ha	9年度：3.0ha
19	なたね	なたね作付助成（追加配分）	なたね作付面積	7年度：19.5ha	9年度：35.0ha
20	新市場開拓用米	新市場開拓用米作付助成（追加配分）	新市場開拓用米作付面積	7年度：0.0ha	9年度：4.0ha
21	新市場開拓用米	新市場開拓用米の複数年契約加算（追加配分）	新市場開拓用米作付面積・数量	7年度：0ha・0kg	9年度：3.5ha･20,265kg
			複数年契約取組面積・数量	7年度：0ha・0kg	9年度：2.0ha･11,580kg

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：北海道

協議会名：南幌町農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	小麦病害予防予察助成	1	2,600	小麦	病害の予防・予察への取組
2	小麦品質向上加算	1	2,700	小麦	品質向上及び麦後地力の取組等
3	大豆振興助成	1	5,600	大豆	省力化技術の導入・単収向上の取組等
4	飼料作物振興助成	1	5,000	飼料作物	省力化技術の導入・単収向上の取組等
5	なたね振興助成	1	20,600	なたね	省力化技術の導入・単収向上の取組等・防除の実施
6	高収益作物振興助成	1	51,600	野菜・花き	対象作物の作付
7	てん菜振興助成	1	44,100	てん菜	省力化技術の導入・単収向上の取組等
8	小豆振興助成	1	41,600	小豆	省力化技術の導入・単収向上の取組等
9	輪作確立支援助成	1	16,600	地力増進作物	後作の収益力向上に資する地力増進作物の作付
10	圃場環境保全助成	1	16,600	地力増進作物	圃場環境を良好に保つ為の地力増進作物の作付
11	高収益作物作付助成（二毛作）	2	13,500	高収益作物（野菜品目に限る）	小麦収穫後の高収益作物（野菜）の作付
12	単収実績加算（秋小麦）1	1	1,000	秋小麦	単収向上の取組等
13	単収実績加算（秋小麦）2	1	1,000	秋小麦	単収向上の取組等
14	単収実績加算（秋小麦）3	1	1,000	秋小麦	単収向上の取組等
15	単収実績加算（春小麦）1	1	1,000	春小麦	単収向上の取組等
16	単収実績加算（春小麦）2	1	1,000	春小麦	単収向上の取組等
17	単収実績加算（春小麦）3	1	1,000	春小麦	単収向上の取組等
18	そば作付助成（追加配分）	1	20,000	そば	対象作物の作付
19	なたね作付助成（追加配分）	1	20,000	なたね	対象作物の作付
20	新市場開拓用米作付助成（追加配分）	1	20,000	新市場開拓用米	対象作物の作付
21	新市場開拓用米の複数年契約加算（追加配分）	1	10,000	新市場開拓用米	実需者との複数年契約（3年以上）に基づく生産（R8年度新規契約分のみ対象）

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別紙

高収益作物一覧表

区分		
高収益作物	野菜	アスパラガス（グリーン）
		アスパラガス（ホワイト）
		アスパラガス（紫）
		いちご
		いんげん
		えだまめ
		えんどう
		大麦（若葉収穫用に限る）
		オクラ
		かいわれだいこん
		かぶ
		かぼちゃ
		カリフラワー
		きのこ
		キャベツ
		きゅうり
		ぎょうじゃにんにく
		ごぼう
		こまつな
		さつまいも
		さといも
		サニーレタス
		さやいんげん
		さやえんどう
		サラダ菜
		サンチュ
		ししとう
		しそ
		しゅんぎく
		しょうが
		スイートコーン
		すいか
		ズッキーニ
		スナップエンドウ
		セロリ
		そらまめ
		ソルトリーフ
		ターサイ
		だいこん
		たまねぎ
		ちんげんさい
		トマト
		ながいも
		なす
		なんばん
		にら
		にんじん
		にんにく
		ねぎ
		はくさい
		パセリ
		パプリカ
		馬鈴薯（でん粉原料用を除く）
		ピーマン
		ブロッコリー
		ベビーリーフ
		ほうれんそう
		実えんどう（グリーンピース）
		みずな
		水わさび
		みつば
		ミニかぼちゃ
		ミニトマト
		メロン
		山わさび
		落花生
		レタス
		レッドビーツ
		れんこん
		わさび
	花き	アイリス
		アゲラタム
		アザミ
		アジサイ（切枝）
		アスクレピアス
		アスター
		アスチルベ
		アストランチャ
		アスパラガス
		アトランティアマヨール
		アナベル（切枝）
		アネモネ

区分		
		アマランサス
		モナルダ
		アリウム
		アリストロメリア
		アルケミラ
		アルブカ
		アロニア（切枝）
		イキシア
		イタリアンルスカス
		インパチェンス
		ウイキョウ
		ウインターグラジオラス
		うばゆり（ユリ科）
		ウメモドキ（切枝）
		エキノプシス
		エボタ
		エリンジウム
		エレムルス
		オオデマリ（切枝）
		オーニソガラム
		オダマキ
		オレガノ
		カーネーション
		ガーベラ
		カキツバタ
		カスミソウ
		ガマ（ガマ科）
		カラー
		カンゾウ
		カンパニュラ
		ギガンジウム
		キク
		菊アスター（キク科）
		切葉類
		キャラウェイ
		キャンディタフト
		金風車（キク科）
		きんぎょそう
		クジャクソウ
		グラジオラス
		グラスペディア
		クリスマスローズ
		クレマチス
		グロリオーサ
		けいとう
		小菊
		コスモス
		コティナス
		コデチャ
		コデマリ
		コワニー（ユリ科）
		サイネリア
		サクラ（切枝）
		桜小町
		サクラソウ
		サリクトラム
		サンダーソニア
		シオン（キク科）
		シクラメン
		ジニア
		シモツケ
		シャクヤク
		宿根デージー
		ショウブ
		シレネ
		白妙菊
		シンフォリカルフォス（切枝）
		スイートピー
		スイセン
		スカビオサ
		スキミア
		スズメウリ
		スズラン
		スターチス
		スタキス
		スティパ
		ストック
		ストロベリーコーン
		ストロベリースティック
		スナップ
		スノーボール（切枝）
		スピードリオン

別紙

高収益作物一覧表

区分		
	花き	スモークグラス
		スモークツリー（切枝）
		スモグソウ
		セダム
		セファロフォラ（加工用）
		ゼラニウム
		セロシオ
		セントーレアオリエンタリス
		千日紅
		センニチソウ
		ソリダコタラ
		ソリダスター
		ダイアンサス
		大根草
		ダスティーミラー
		ダリア
		チドリソウ
		チューリップ
		チョコレートコスモス
		ツルウメモドキ（切枝）
		てまり草
		テマリシモツケ
		デルフィニウム
		トウガラシ
		トリカブト
		トリトマ
		トルコギキョウ
		トロリウス
		ナデシコ
		ナナカマド（切枝）
		ナルコユリ
		ニゲラ
		ネマヘラソウ
		ネムリヒメ（アヤメ科）
		ネリネ
		バイカウツギ（切枝）
		ハス
		ハナナス
		パニカム
		パプチシア
		ハボタン
		バラ
		バラ実もの（切枝）
		パンジー
		ビオラ
		ビブルナム
		ヒペリカム（切枝）
		ヒマワリ
		ヒメヒコダイ
		ヒメヒマワリ
		ヒャクニチソウ
		ピンピネラ
		フェンネル
		フサスグリ（切枝）
		ふじなでしこ
		フジバカマ
		ブッチーニ（ウリ科）
		ブプレウルム
		フリージア
		ブルースター
		ブルースプレー
		ブルビネラ
		フロックス
		ベコニア
		ペチュニア
		ベニバナ（カルタムス）
		ヘリクリサム
		ヘレニューム
		ベロニカ
		ポインセチア
		ホオズキ
		ボタン
		ホトトギス
		マーガレット
		マトリカリア
		マンサク
		ミズヒキ
		ミナズキ（切枝）
		ムスカリ

区分		
	花き	紫式部（切枝）
		メコノプシス
		モルセラ
		ヤナギ（切枝）
		ヤマゴボウ
		山ブドウ（ブドウ科）
		ユーカリ
		ユーストマ
		ユーパトリウム
		ユーホルビア
		ユキヤナギ（バラ科）
		ユリ
		洋ラン類
		ラークスパー
		ライラック（切枝）
		ラナンキュラス
		ラベンダー
		ラムズイヤー
		リアトリス
		リナリア
		リオン
		リシマキア
		リンドウ
		ルドベキア
		ルリタマアザミ
		レースフラワー
		ローズマリー
		ロマネスコ
		ワレモコウ
		利休草

別紙

地力増進作物の具体的品目一覧（圃場環境保全助成）

区分			
その他作物	地力増進作物	地力増進作物	えん麦
			とうもろこし
			ソルガム
			イタリアンライグラス
			ギニアグラス
			スーダングラス
			アカクローバー
			クリムソンクローバー
			ベッチ類
			カラシナ類
			はぜりそう
			マリーゴールド
			ひまわり
			キカラシ
			ナタネ
			アウェナストリゴサ
			ライ麦
			緑肥用大根

区分		

別紙

地力増進作物の具体的品目一覧（輪作確立支援助成・小麦品質向上加算）

区分			
その他作物	地力増進作物	地力増進作物	えん麦
			とうもろこし
			ソルガム
			イタリアンライグラス
			ギニアグラス
			スーダングラス
			アカクローバー
			クリムソンクローバー
			ベッチ類
			カラシナ類
			はぜりそう
			マリーゴールド
			ひまわり
			キカラシ
			ナタネ
			アウェナストリゴサ
			ライ麦
			緑肥用大根

区分		